

令和4年度

日本大学 学生 FD CHAmmit

第1&2回 スタッフミーティング報告書



日本大学

日本大学 学生 FD CHAmmit では、第 1 回スタッフミーティングを 7 月 2 日に開催し、「**大学全体としての教育改善**」について、2 グループに分かれ Google Jamboard を使って話し合いました。

そして、その結果を基に、7 月 16 日に開催した第 2 回のミーティングでは、「**より質の高い授業とは何か？**」について、8 グループに分かれ、同じく Google Jamboard を使って話し合いました。

本報告書は、私たち学生の声を教職員の皆さんと共有する事で、日本大学の教育をより良いものにしたいという狙いの下に作成・公開しています。本報告書が学生・教職員双方にとって少しでも参考になれば幸いです。



<7月2日開催>

大学全体としての教育改善について

全学的に推進でき、且つ教育改善に繋がる事とは……？

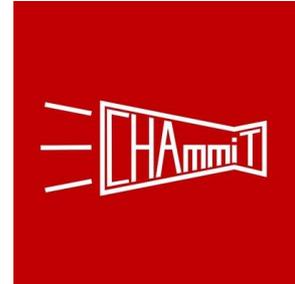
- 授業中の交流が少なく、情報共有できていない事を改善する。
- 授業内に於ける IT ツールを活用した対面授業やオンライン授業とのハイブリッド化を行う。
- 授業や学習環境(施設に関する事も含める)を改善する。

⇒いずれも授業に関する意見だった為、次回の MTG では、「より質の高い授業とは何か」について再定義し、理想の授業とのギャップを洗い出す事で、課題を明確化する事にしました。



<7月16日開催>

より質の高い授業とは？



- 学生が主体的に学べる授業

→・少人数制授業の実施。

- ・プレゼンテーションやスピーチといった、発表や意見の共有。
- ・皆で問題を解決する等、授業内に於けるグループワークを増やす。
- ・学生自ら質問しやすい環境の整備。

(授業に関する相談場所及び時間の確保)

- オンライン授業と対面授業のバランスの良い活用

→・ICTの活用。

- ・実習や実験は対面形式で行う。
- ・対面授業再開後もオンライン形式を一部活用する。
- ・オンライン、対面問わず、資料を配布する。

- コミュニケーションが取れ双方向性のある授業

→・他大学、他学部、他学科といった外部との交流を増やす。

- ・教職員と学生、学生同士といった内部での交流も増やす。
- ・教員から学生へのフィードバック。

⇒様々な意見が挙がりましたが、中でも特に、**コロナ禍によって失われた**

人との交流を求める意見が多く出ました。

交流会

スタッフ同士の親睦を深める為に、MTG 終了後、チームビルディング主催で交流会を開催しました！

Zoom ラウンジを使って様々なゲームを楽しんだり、自己紹介をして、お互いに気になった事等を聞き合ったりしました。

学部を超えての交流は、とても和気藹々とした雰囲気でも盛り上がりました！



次回は、今回の MTG で出た意見を基に、日大だからこそできる、より質の高い授業を行う為の全学的な教育改善について、より詳細に議論していきます。